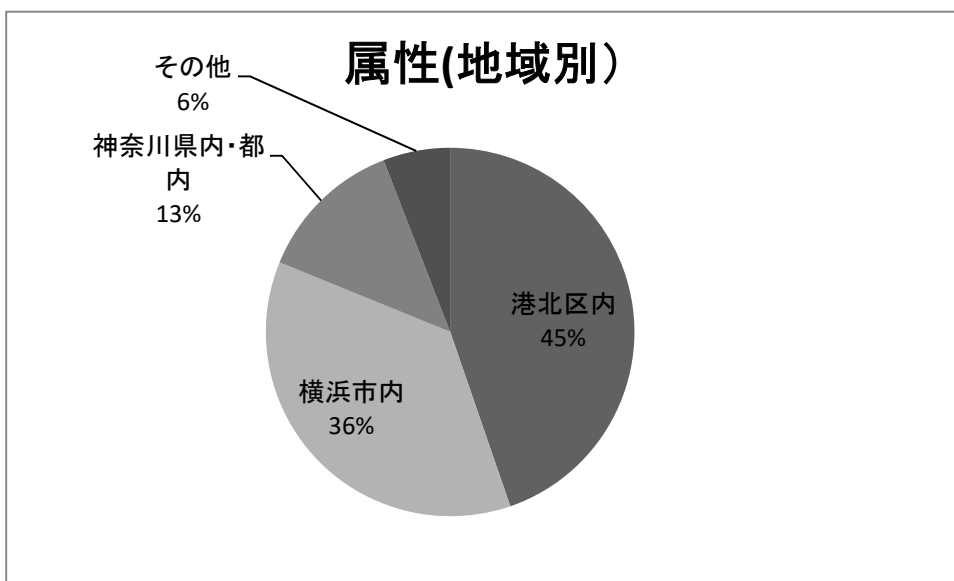
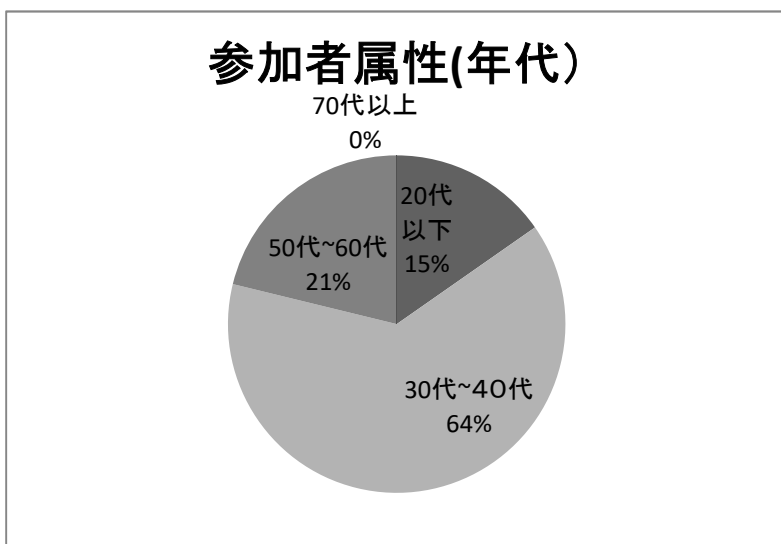
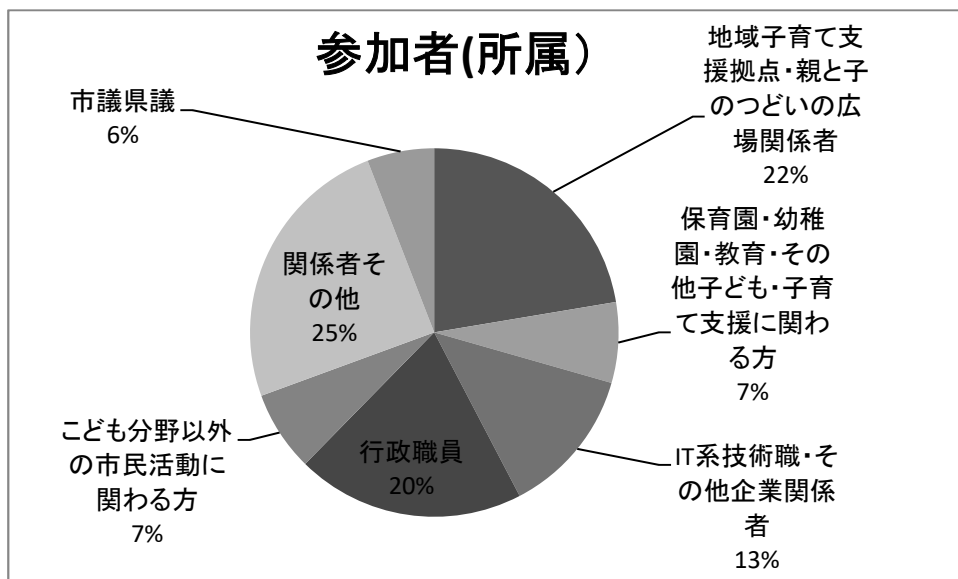


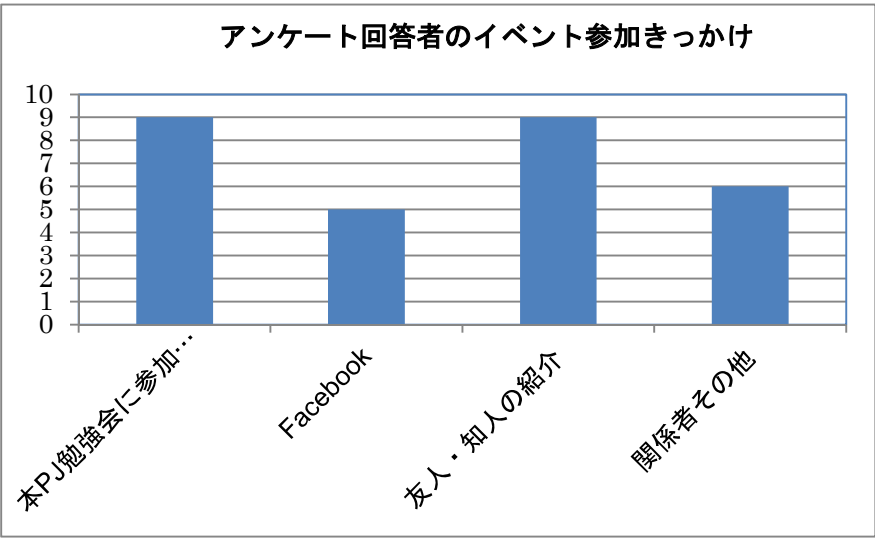
報告会	70
取材	2
撮影	3
登壇	10
合計	85
懇親会	37



アンケート回収数 29/85 回収率 34%

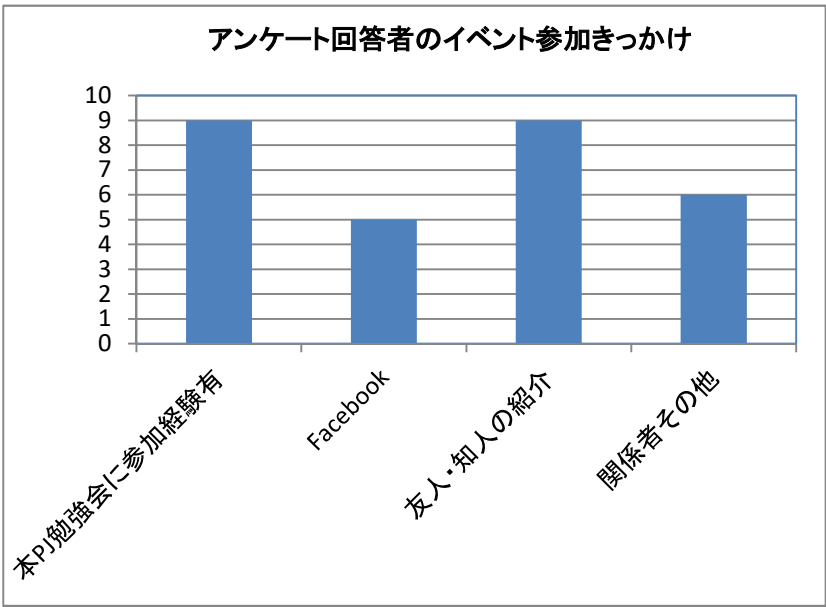
所属

地域子育て支援拠点・親と子のつどいの広場関係者	10
保育園・幼稚園・教育・その他こども・子育て支援に関わる方	3
IT系技術職・その他企業関係者	5
行政職員	2
こども分野以外の市民活動に関わる方	1
関係者その他	8



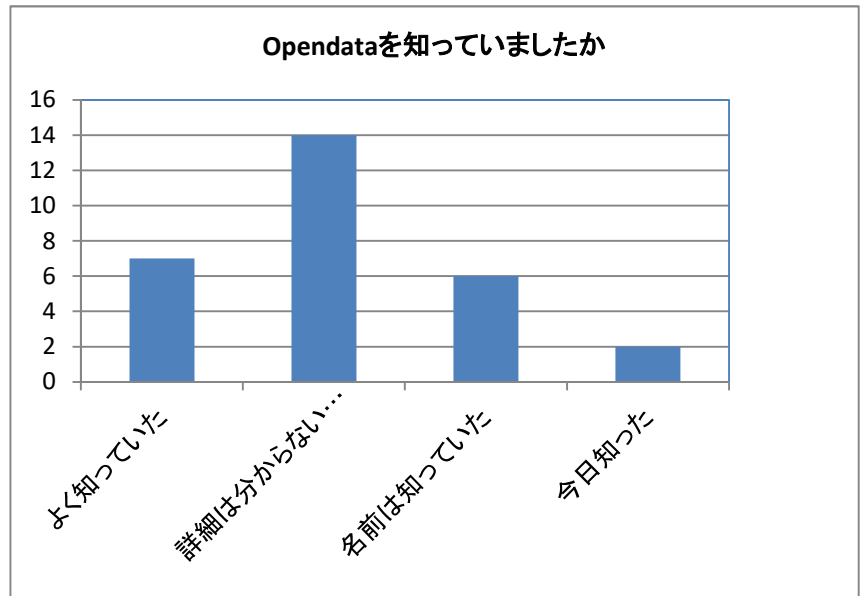
参加のきっかけ

本PJ勉強会に参加経験有	9
Facebook	5
友人・知人の紹介	9
関係者その他	6



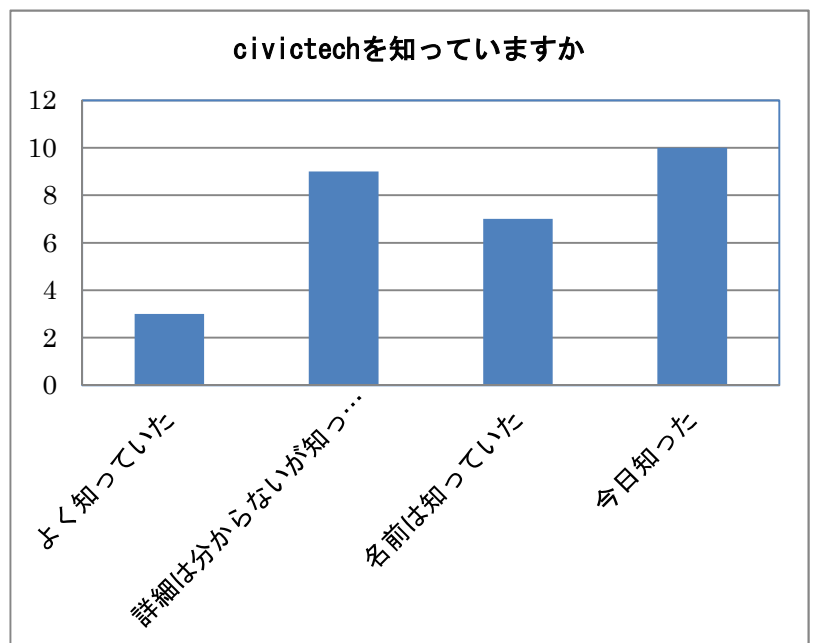
オープンデータの認知度

よく知っていた	7
詳細は分からないが知っていた	14
名前は知っていた	6
今日知った	2



CIVICTECHの認知度

よく知っていた	3
詳細は分からないが知っていた	9
名前は知っていた	7
今日知った	10



感想、今日一番印象に残ったこと・誰かに話したいと思ったことなど
親御さんの子育てに関する一連の課題を知りたくなりました。
為になりました。SEの友人にシビックテックの概念を抑えたいです。
登壇者が多彩！
素材をいかに活用するかが大切？行政や企業にサービスを求めるのではなく、自分たちで作る？
区長のコメントで最終的には地域で作り上げていくアプリである。と言われたことが記憶に残りました。
この活動の広げ方は子供だけでなく貧困のこどもたちの支援、高齢者支援活動などいろいろ使えるなあと思大変よかったです
自分の地域で自分が何をしたいかなやりたいかなとわくわくしました
親、兼 エンジニアとして積極的に関わらせていただきたいと思いました
思っていたよりもすごいプロジェクトで驚きました、おひとりずつもっと詳しくお話が伺えればよかったです。でももちだくさんで頭が爆発しそうです
住んでいる人が主役。課題や問題は可能性である
小侯さんがおっしゃっていたデータに対して「情報」を加えて意味のあるものにするそれを当事者が自ら考えて手を動かさずということがまさにその通りだし思いました
何かできると思ってたつなろうとする若い人たちがいるかもしれないこと、今までと違った形で子育て支援に関わる人が広がる可能性を感じた
おとうさんの存在、ものすごい活躍、展望、畑中さんの野望
当事者やそれぞれの関係者が圧縮ことで素晴らしい活動になることが感じることができました
シビックテック
新しいことばかりで考えてから
これからですね。ちらっとみた2021年まで実現したいタイムスケジュールのこと。
港北ってすごい。と改めて、データは情報になってはじめて役に立つ、が印象的でした
斎藤百合恵さんの発表
ほしいものは作る、行政に求めすぎない、得意なことを活かす、活かせるのってきっと幸せですよ。区長が元気な方で印象的でした。自分の現場ではまだハードルが高いですが、いつか子育てアプリできたらいいなあと思います
アプリつけれないと地域づくりに乗り遅れそうで弱った。でもできる人に助けてもらおう！

アプリを作ることが地域づくりとどうつながっているのか、様々な登壇者の角度でみた見解が述べられていてわかりやすかったです。CIVICTECH という概念がよかったです
小侯さんのシビックテックという話、そうだったのか、ととてもよくわかりました。データと情報の違いなども興味深かったです。難しそうな話かと思いましたがとてもわかりやすかったです
改めて code for の意義、市民が行うことの意味などを考えさせられました
小侯さんのお話で素人の自分もオープンデータと CIVICTECH について理解が深まりました。また港北区の事例、多くの人を巻き込んでいく力を感じ感動しました。欲を言えば畑中の話をもう少し聞きたかったものすごいスピード感で内容についていくのが必死でした。でも楽しい時間とパワーをいただきました
市民の人が全国で活動してるんだな、ということ、知らなかったです
時代の変化についていけないなあと思いました、残念ながら話の内容をよく理解できませんでした
LOCAL WIKI 知らなかったので PC でみてみたい

〇〇なら手伝えるかも！ あなたの「〇〇」を教えてください！
役に立つ保育園マップを作りたいです。
営業
法令、政策などの動向把握、展開
子育て当事者とエンジニア、戸塚でも集めてみたいと思いました
いろいろ
一人ひとりのこどもの自立支援
ものづくり 設計
プログラム開発。子育て、地域の住民としての意見出し
子育て当事者として、アイデアだし、転勤族としての視点
子育ての「当事者パパ」としてまた ICT に携わる「当事者」としてアプリと一緒に育てていきたいと思いました。保育園マップにまだ「データ」だと思うので今後パパママが育てていく必要があると思います
データを読むこと、情報にすること、アプリにはできないけれど、更新することにむずかしさを感じているけれど。こどもを見ていること、ごはんをすること。
知らせること
アイデア、実現すること、ネットワーク、入力
IT
とてもドメスティックな地域情報なら提供できることがありそうです
手伝えるように勉強します
PC 関係を少しだけ
情報発信です。横浜子育て情報スポット（アンパンマンミュージアム内）で多くの人に伝えたいですし、市全体に広げていくお手伝いをしたいと思います
データ入力なら。また必要だと思う情報のアイデアならだせるかな。
WEB デザイン、HTML, CSS